



2019年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年4月26日

上場会社名 株式会社インソース 上場取引所 東
 コード番号 6200 URL https://www.insource.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 舟橋 孝之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営管理部長 (氏名) 藤本 茂夫 TEL 03 (5259) 0070
 四半期報告書提出予定日 2019年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2019年9月期第2四半期の連結業績（2018年10月1日～2019年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第2四半期	2,555	23.2	567	32.9	565	34.9	372	31.7
2018年9月期第2四半期	2,073	25.4	427	82.3	419	67.4	283	72.5

(注) 包括利益 2019年9月期第2四半期 372百万円 (32.0%) 2018年9月期第2四半期 282百万円 (70.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年9月期第2四半期	22.11	21.95
2018年9月期第2四半期	17.41	17.12

(注) 当社は、2018年5月1日付で普通株式1株につき2株に分割する株式分割を行っております。上記では、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年9月期第2四半期	3,886	2,620	67.4
2018年9月期	3,959	2,889	73.0

(参考) 自己資本 2019年9月期第2四半期 2,619百万円 2018年9月期 2,888百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年9月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2019年9月期	—	0.00	—	—	—
2019年9月期（予想）	—	—	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年9月期の連結業績予想（2018年10月1日～2019年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,600	23.4	1,160	23.8	1,150	23.3	750	18.1	43.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年9月期2Q	17,048,600株	2018年9月期	17,048,600株
② 期末自己株式数	2019年9月期2Q	260,231株	2018年9月期	218,231株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年9月期2Q	16,851,244株	2018年9月期2Q	16,258,082株

2018年5月1日付で普通株式1株につき2株に分割する株式分割を行っております。上記の株式数については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(自2018年10月1日至2019年3月31日)において、2019年2月の完全失業率は2.3%(※1総務省調べ)、同月有効求人倍率は1.63倍(※2厚生労働省調べ)となりました(※1、2とも2019年3月29日公表)。生産性の向上や人材の確保を図るべく、人材配置の最適化や離職防止などの組織課題を、人材教育によって解決したいという市場ニーズは高い状況にあります。

こうした中、当社グループでは、講師派遣型研修事業及び公開講座事業において、生産性向上のためのAI・RPA研修や、若手から初級管理職を対象とした論理的思考力強化の研修の売上が拡大しました。

このほか、公開講座利用客の固定化施策である「WEBinsource」においては、毎月継続して200組織を超える新規登録先数を獲得し、累計では9,942組織となりました。

さらに、「Leaf」有料利用組織数は前期末比40組織増(前期は年間総獲得数が49組織)となりました。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間における講師派遣型研修実施回数は前年同四半期比112.7%、公開講座受講者数は前年同四半期比127.5%、「WEBinsource」登録先数は前期末比116.1%となりました。また、利益率の高い「Leaf」有料利用組織数が大幅伸長し累計132組織となり、全体の利益率改善に貢献しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高2,555,911千円、営業利益567,724千円、経常利益565,485千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は372,629千円となりました。

また、第17期第2四半期連結累計期間の事業種別毎の売上高は次の通りであります。(単位:千円)

事業の名称	第17期第2四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年3月31日)	前年同期比 (%)	第16期第2四半期連結累計期間 (自2017年10月1日 至2018年3月31日)
講師派遣型研修事業	1,482,666	116.2	1,276,351
公開講座事業	627,932	126.3	497,145
その他事業	445,312	148.2	300,486
合計	2,555,911	123.2	2,073,983

(注) 1. 当社グループは教育サービス事業の単一セグメントであり、セグメントに代えて事業種別毎に記載しております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ72,804千円減少し、3,886,374千円となりました。これは主に現金及び預金が211,418千円減少したこと等によります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ196,699千円増加し、1,266,237千円となりました。これは主に未払金が166,266千円増加したこと等によります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ269,504千円減少し、2,620,137千円となりました。これは主に自己株式が289,487千円増加したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年9月期の通期の連結業績予想につきまして、2019年1月25日公表の業績予想から変更はありません。なお、業績予想につきましては、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合がございます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,825,995	2,614,576
売掛金	534,226	530,382
たな卸資産	28,314	8,546
その他	36,799	46,296
貸倒引当金	△5,288	△5,297
流動資産合計	3,420,046	3,194,504
固定資産		
有形固定資産	122,500	140,157
無形固定資産		
のれん	43,757	39,151
その他	103,723	102,988
無形固定資産合計	147,481	142,140
投資その他の資産	269,151	409,571
固定資産合計	539,132	691,869
資産合計	3,959,179	3,886,374
負債の部		
流動負債		
買掛金	110,787	79,452
未払金	252,596	418,863
未払法人税等	151,836	206,815
前受金	330,059	363,303
賞与引当金	—	10,215
その他	134,629	98,402
流動負債合計	979,907	1,177,052
固定負債		
資産除去債務	69,615	79,605
その他	20,014	9,578
固定負債合計	89,629	89,184
負債合計	1,069,537	1,266,237
純資産の部		
株主資本		
資本金	800,623	800,623
資本剰余金	641,793	641,793
利益剰余金	1,603,532	1,623,778
自己株式	△163,946	△453,433
株主資本合計	2,882,003	2,612,761
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,558	6,329
その他の包括利益累計額合計	6,558	6,329
新株予約権	1,079	1,046
純資産合計	2,889,641	2,620,137
負債純資産合計	3,959,179	3,886,374

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)
売上高	2,073,983	2,555,911
売上原価	650,732	774,774
売上総利益	1,423,251	1,781,136
販売費及び一般管理費	996,114	1,213,412
営業利益	427,136	567,724
営業外収益		
受取利息	268	277
受取配当金	100	168
雇用調整助成金	1,384	3,060
その他	70	848
営業外収益合計	1,823	4,354
営業外費用		
為替差損	319	133
持分法による投資損失	—	5,061
株式交付費	9,597	—
自己株式取得費用	—	1,398
営業外費用合計	9,916	6,593
経常利益	419,042	565,485
特別損失		
固定資産除却損	—	1,639
特別損失合計	—	1,639
税金等調整前四半期純利益	419,042	563,845
法人税等	136,037	191,215
四半期純利益	283,005	372,629
親会社株主に帰属する四半期純利益	283,005	372,629

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)
四半期純利益	283,005	372,629
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△873	△229
その他の包括利益合計	△873	△229
四半期包括利益	282,132	372,400
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	282,132	372,400
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	419,042	563,845
減価償却費	23,736	31,382
のれん償却額	—	4,606
固定資産除却損	—	1,639
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△18	8
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△45,806	—
受取利息及び受取配当金	△368	△445
持分法による投資損益(△は益)	—	5,061
為替差損益(△は益)	319	△133
売上債権の増減額(△は増加)	2,974	3,843
たな卸資産の増減額(△は増加)	24,619	19,768
仕入債務の増減額(△は減少)	△27,154	△31,334
その他	59,013	143,464
小計	456,358	741,706
利息及び配当金の受取額	368	445
法人税等の支払額	△167,553	△135,382
営業活動によるキャッシュ・フロー	289,174	606,769
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△7,727	△130,461
有形固定資産の取得による支出	△21,938	△6,567
無形固定資産の取得による支出	△16,431	△17,891
敷金及び保証金の差入による支出	△5,553	△31,615
敷金及び保証金の回収による収入	9,916	16,491
その他	△2,336	△4,875
投資活動によるキャッシュ・フロー	△44,071	△174,918
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	939,709	—
自己株式の取得による支出	△77	△467,645
自己株式の処分による収入	12,012	26,208
配当金の支払額	△145,273	△201,964
新株予約権の発行による収入	1,120	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	807,489	△643,402
現金及び現金同等物に係る換算差額	△319	133
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,052,273	△211,418
現金及び現金同等物の期首残高	1,416,479	2,825,995
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,468,752	2,614,576

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年1月25日開催の取締役会決議に基づき、自己株式210,000株を466,247千円で取得しました。主にこの取得等により、当第2四半期連結会計期間末における自己株式は、260,231株、453,433千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

当社グループは、教育サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。